

肝炎・免疫センター 肝炎情報センター 相談員向け研修会

肝疾患患者の知りたい事

特定非営利活動法人 東京肝臓友の会
事務局長 米澤敦子

1. 東京肝臓友の会とは

～組織と3つの役割～

日本肝臓病患者団体協議会(日肝協)

- NPO法人
東京肝臓友の会 1975年
- 他、全国約60患者団体

東京肝臓友の会 加盟患者会と会員数

城東肝友会 (21)
墨田肝友会 (44)
城北肝友会 (67)
城西肝友会 (76)
練馬肝臓友の会 (41)
小金井地区肝友会 (137)
北多摩肝臓友の会 (46)
町田肝臓友の会 (101)
立川地区肝友会 (28)
日野市肝臓友の会 (53)
八王子肝臓友の会 (34)
西多摩地区肝友会 (31)

一般会員(1,397)と合わせて合計2,076名

1. 病気を医学的に正しく捉えること。
2. 病気と真正面に向き合い、闘う心意気を持つこと。
3. 病気を克服する環境を作り出すこと。

II. 東京肝臓友の会の活動内容

1. 相談事業

2. 講演会開催事業

3. 情報提供事業

4. 啓発事業

5. その他

II. 東京肝臓友の会の活動内容

1. 相談事業

- 電話による相談対応（火～土、午前10:00～午後4:00）
特徴：相談を受ける人は、B・C型肝炎、自己免疫肝疾患などの治療経験者
目標：相談者が病気のことを正しく理解し、より良い治療が受けられるように、同病者の立場でサポートする
- 専門医による個別相談会 公開相談会



電話相談の様子



専門医による個別相談会



専門医による公開相談会

II. 東京肝臓友の会の活動内容

2. 講演会開催事業

ウィルス肝炎・肝臓病の克服のための、正しい知識の学習や交流会の実施

- ・春秋2回の医療講演会
- ・地域患者会における医療講演会
- ・部会における勉強会や交流会

など



東京肝臓友の会 主催 医療講演会
B型C型肝炎、慢性肝炎、肝硬変 治療の今後
2015年 3月29日(日) 14:00~16:00
プログラム
14:00~14:30 「東京肝臓友の会」HANA127
14:30~15:30 「肝臓C型肝炎診断 治療の今後」
講師：小橋 義典 先生
（山形県立中央病院 部長）
15:30~16:00 質疑応答
会場
日本郵政局 高井記念ホール
〒100-0001 東京都千代田区千代田 2-1-1 8
（有明公園駅西口）
お申し込み
郵政営業終了まで、電話、おがき、FAXの
いずれかで、お申し込みください。お申し込み
締め切りは「東京肝臓友の会」までお申し込み
ください。
主催：NPO法人 東京肝臓友の会
〒101-0013 東京都千代田区 3-14-26-1001
TEL 03-5982-2150
（土曜・土曜 11時~19時 年間日曜休）
FAX 03-5982-2151
協賛：東京都、一般財団法人 日本肝臓学会
入場無料
定員 100名

II. 東京肝臓友の会の活動内容

3. 情報提供事業

ホームページの運営



会報誌「東京肝臓のひろば」 年6回(隔月刊)発行



II. 東京肝臓友の会の活動内容

4. 啓発活動

日本肝炎デー(毎年7月28日)フォーラム



街頭キャンペーン



日本肝臓病学会主催 第2回
肝臓病のみならず、心臓病のみならず、
滋養障害のみならずも多岐に亘ってご家族に伝えます

世界・日本肝炎デーフォーラム開催

開催日時 7月28日(日) 午会1時~4時 30分
東京体育会館大ホール (東京都港区有明)

参加費 無料 (定員 1,000名)

主催 日本肝臓病学会 東京体育会館
協賛 日本文化会館 日本肝臓病学会 東京体育会館

講演者
講演1 「肝臓、心臓病、これからの治療と 病気の付き合い方」
八幡 弘 先生 国立国際医療研究センター 感染症科センター長
講演2 「まだ肝臓問題が語られていない、肝臓病の最新情報」
佐藤 哲之 先生 国立国際医療研究センター感染症科
三浦 洋一 先生 国立国際医療研究センター感染症科

お問い合わせ
TEL 03-5562-2108
FAX 03-5562-2101



II. 東京肝臓友の会の活動内容

5. その他 日肝協として

- ・国会請願・陳情等、行政への働きかけ
（肝疾患患者の医療環境向上のための請願活動）



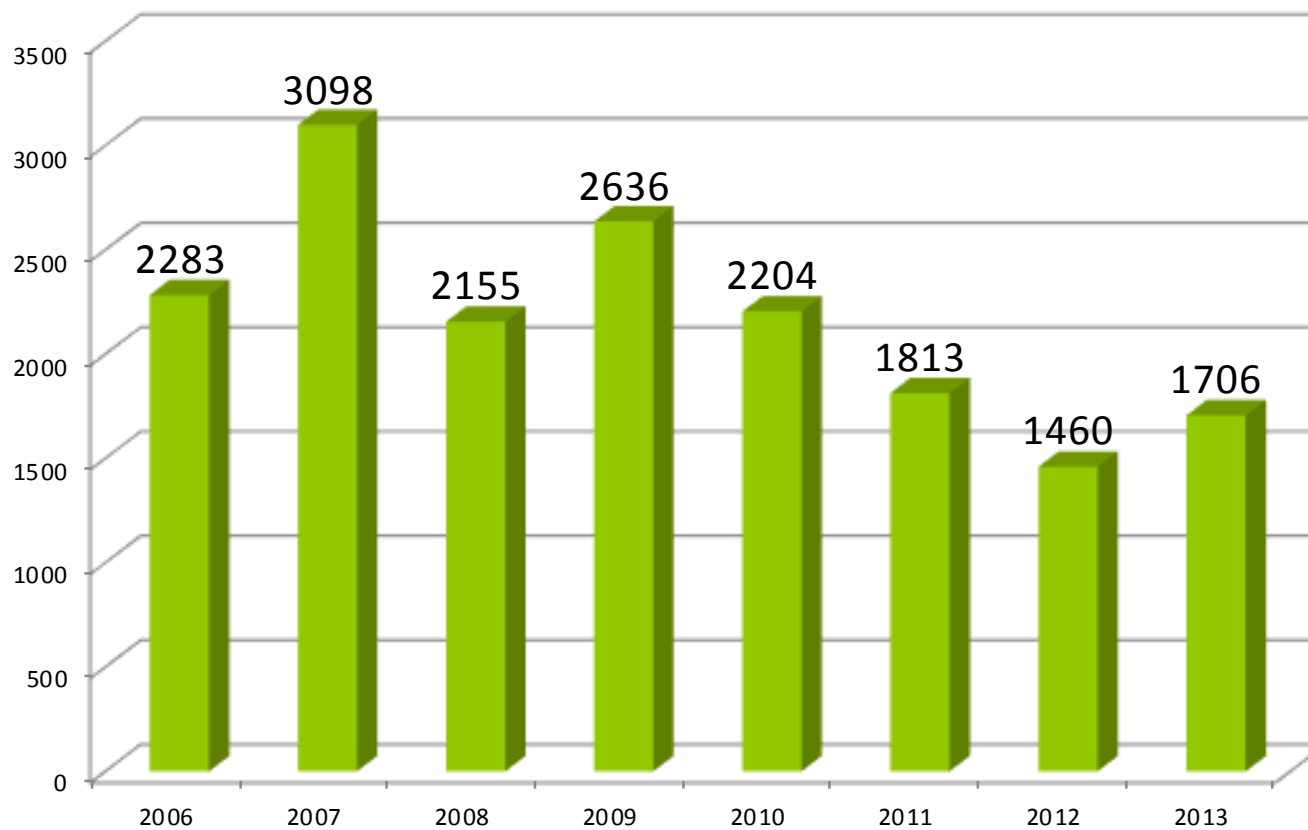
2014年国会請願署名活動 集会



田村 前厚生労働大臣との面談

1. 相談事業 電話相談について

相談電話件数



1. 相談事業 電話相談について



1. 相談事業 電話相談について

タイプ別電話相談件数推移

	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013
A型	0	0	2	0	0	0	0	0
B型	439	470	402	472	525	369	268	242
C型	1880	2450	1610	1861	1513	1213	1000	1125
AIH	45	43	28	39	30	48	59	72
PBC	43	38	45	43	40	49	58	100
NASH	※	※	※	※	※	※	20	15
その他	26	75	76	189	101	111	104	178

1. 相談事業 電話相談について

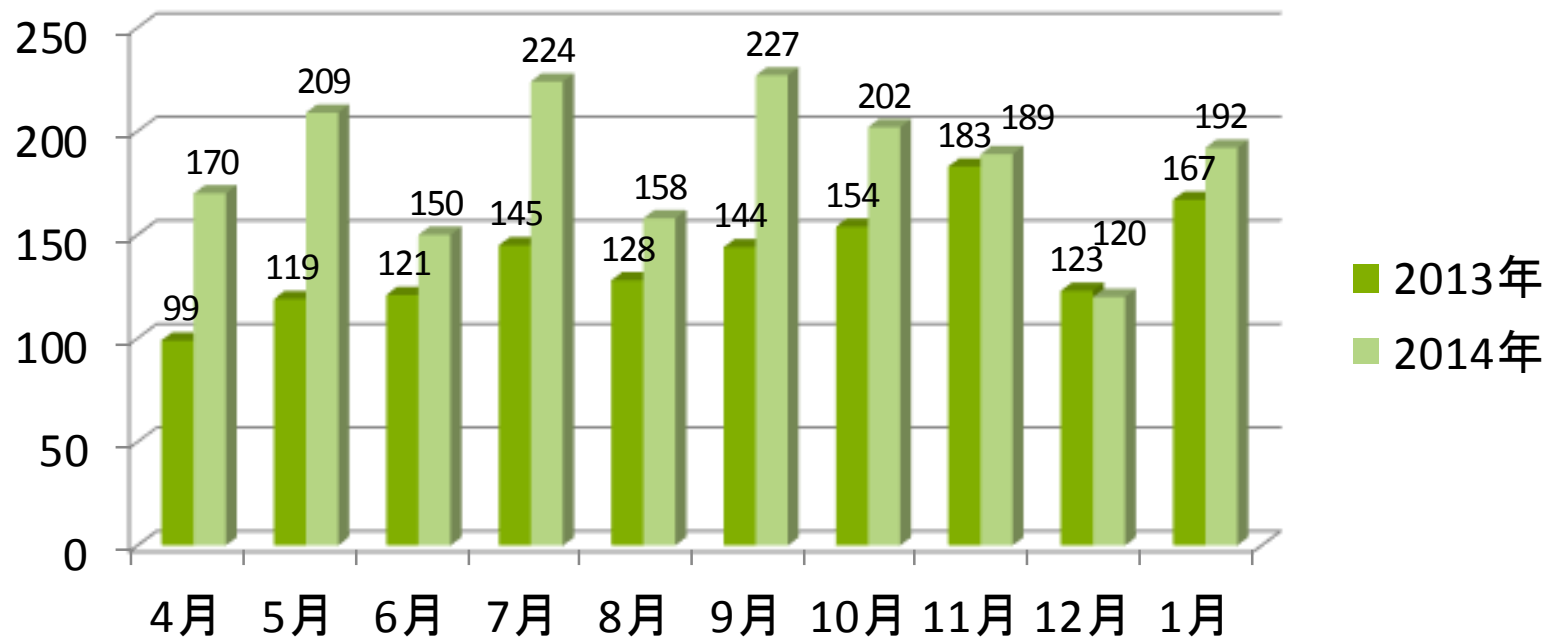
病態別電話相談件数推移

	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013
慢性肝炎	1,200	1,616	1,112	1,366	1,149	916	788	929
肝硬変	350	517	362	481	417	402	352	402
肝がん	244	323	232	290	340	340	202	252
キャリア	※	※	※	※	※	※	86	50
完治	※	※	※	※	※	※	※	39
その他	26	12	10	115	103	103	157	174

1. 相談事業 電話相談について

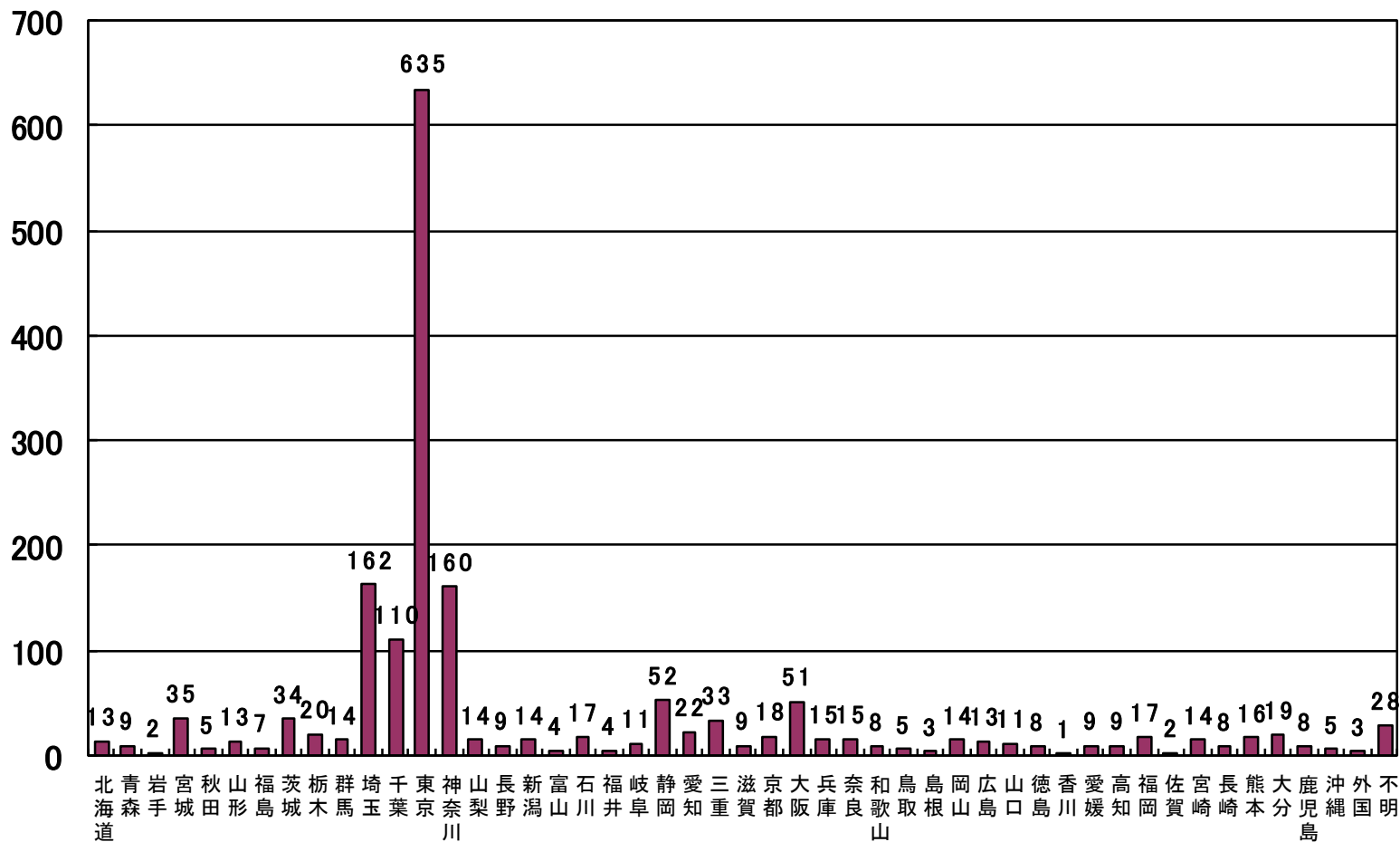
2013年、2014年月別電話相談件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	計
2013	99	119	121	145	128	144	154	183	123	167	1383
2014	170	209	150	224	158	227	202	189	120	192	1841



1. 相談事業 電話相談について

2013年度 都道府県別電話相談件数



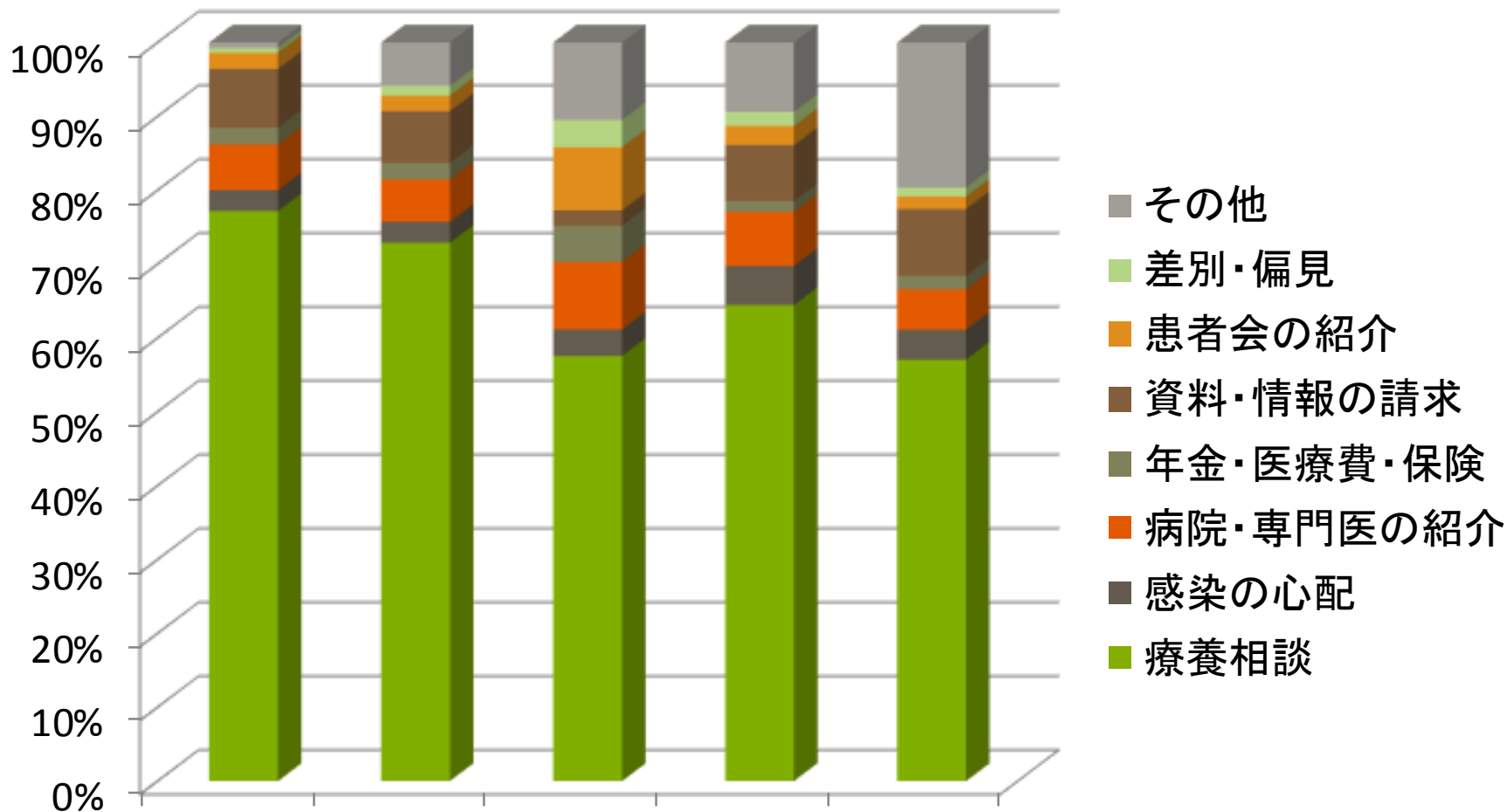
1. 相談事業 電話相談について

電話相談内容の推移

	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年
療養相談	3,199	2,276	1188	997	1070
資料・情報の請求	331	219	43	117	170
病院・専門医の紹介	257	179	189	113	102
感染の心配	118	89	74	82	76
年金・医療費・保険	93	70	101	23	34
患者会の紹介	91	66	176	40	32
差別・偏見	27	41	77	30	23
その他	30	183	216	145	368

1. 相談事業 電話相談について

電話相談内容の推移



肝疾患患者の知りたい事 ～医療費助成について～

インターフェロン治療及びインターフェロンフリー治療 並びに核酸アナログ製剤治療の医療費助成

1. 対象

◆ B型・C型肝炎のインターフェロン、インターフェロンフリー治療

◆ B型肝炎の核酸アナログ製剤治療

2. 目的

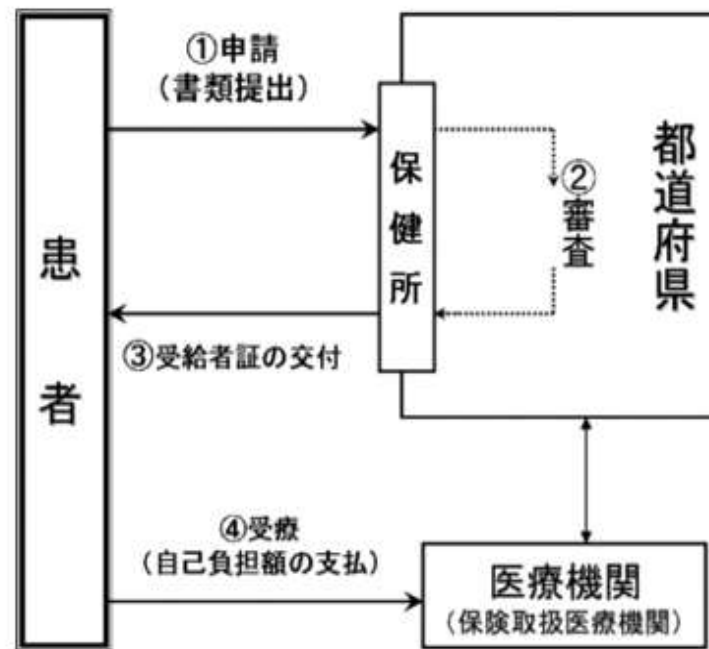
◆ 上記治療により肝硬変や肝がんといった、より重篤な病態への進行を防止すること

◆ 上記高額治療を行う患者の負担を軽減させ早期治療を推進すること

肝疾患患者の知りたい事

医療費助成の内容・申請の手順

	階層区分	自己負担 限度額 (月額)
甲	世帯の市町村民税(所得割)課税年額が 235,000円以上の場合	20,000円
乙	世帯の市町村民税(所得割)課税年額が 235,000円未満の場合	10,000円



☆ 医療費助成について病院の受付や相談センターなどに相談窓口があったらありがたいです